

【NEWS RELEASE】

2021年8月27日

SMBC日興証券株式会社

産業ファンド投資法人のソーシャルボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、産業ファンド投資法人(執行役員:本多 邦美、本社所在地:東京都千代田区、以下「本投資法人」)が発行するソーシャルボンド(以下「本ソーシャルボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びソーシャルボンド・ストラクチャリング・エージェント^{※1}を務めましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、日本で唯一の産業用不動産特化型J-REITとして、2007年10月に東京証券取引所に上場して以降、あらゆる産業活動の基盤となり、中長期にわたり、安定的な利用が見込まれる、物流施設及び工場・研究開発施設等並びにインフラ施設に投資し、収益の安定的な確保と運用資産の着実な成長を図ることにより、投資主価値の継続的な拡大を目指しています。本投資法人は、「日本経済の力を産み出す源泉としての社会基盤に投資し、日本の産業活動を不動産面から支えていく」という理念の基、本投資法人の資産運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社(以下「本資産運用会社」)とともに、ESG(Environmental:環境、Social:社会、Governance:ガバナンス)への取り組みを推進しています。本資産運用会社においては、新たにグローバルにおける共通目標となりつつある「持続可能な開発目標(SDGs)」に呼応すべく、ESGマテリアリティ(重要課題)とそれに関連性の強いSDGs目標を取り入れ、環境負荷の低減・社会的価値の創造・すべてのステークホルダーのための健全な資産運用を通じて、持続可能な社会の実現を目指して取り組みを進めています。かかる取り組みの一環として、今般、本投資法人は、本ソーシャルボンドを発行しました。本ソーシャルボンド発行による調達資金は、ソーシャル適格資産^{※2}であるIIF湘南ヘルスイノベーションパーク(準共有持分40%)の取得に要した借入金の期限前弁済の一部に充当する予定です。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGsファイナンス室」を設置し、ESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるソーシャルボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本ソーシャルボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「働きがいも経済成長も」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「住み続けられるまちづくりを」「つくる責任つかう責任」及び「パートナーシップで目標を達成しよう」の目標達成に貢献していきます。


 いっしょに、明日のこと。
Share the Future

※1 本ソーシャルボンドの引受において、ソーシャルファイナンス・フレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、ソーシャルボンドの発行支援を行う者を指す。

※2 ソーシャル適格資産とは、ソーシャル適格クライテリアを満たす物件をいう。ソーシャル適格クライテリアとは「医療・医薬・創薬等の医療技術の発展と治療へ貢献する施設」、「産業振興等を通じて雇用創出と地域経済の発展へ貢献する施設」、「社会生活ネットワークの維持・向上に貢献する施設」、「公共ライフラインの維持・整備に貢献する施設」、「災害に対する防災技術の発展、災害発生時の冗長性保持や生活必需品の物流網維持に資する施設、一時的避難等のための施設」を指す。

【今回発行される産業ファンド投資法人第5・6回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(ソーシャルボンド)の概要】

名称	産業ファンド投資法人第5回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(別称:第1回 IIF ソーシャルボンド)	産業ファンド投資法人第6回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(別称:第2回 IIF ソーシャルボンド)
年限	10年	15年
利率	0.390%	0.680%
発行額	50億円	
	30億円	20億円
条件決定日	2021年8月27日	
払込日	2021年9月7日	
償還日	2031年9月5日	2036年9月5日
JCR ソーシャルファイナンス・フレームワーク評価	Social 1 (F) (最上位評価)	
取得格付	AA (JCR)	
ソーシャルボンド・ストラクチャリング・エージェント	SMBC日興証券株式会社	

以上